

## 夏休みを迎えるにあたって

～充実した夏休みを過ごせるかは、あなた次第！～

夏休みは自由な時間が増えます。その時間をどのように使うかで、夏休みの価値が決まります。普段できないこと、やり残してしまったこと、夏休みならではの取り組みを考えてみてください。

夏休みは、家族や地域で過ごす時間が多くなると思います。家族の一員、地域の一員として、自分ができることはないかを考えてみてください。また、外出の機会も増えることでしょう。中学生として節度をわきまえた行動をとるように心掛けましょう。海や山などでは、事故には十分気をつけてください。

そして、1学期の復習や普段時間がなくてできなかった学習を計画的に取り組むチャンスです。自分で立てた『夏休みの計画』をもとに悔いの残らない有意義な夏休みを過ごしましょう。

### 夏休みの過ごし方のポイント

- ① 日課表や計画表をもとに、規則正しい生活を送る！（時間の意識を大切に）
- ② 目標と課題をしっかり設定し、あきらめずに努力する！（挑戦する気持ちを大切に）
- ③ 地域・家族の一員として、できることを積極的に取り組む！（感謝の気持ちを大切に）

## 事故のない夏休みにするために心掛けてほしいこと

### 1 交通安全について

自転車による事故が心配されます。駐車場や路地から出てきた自動車と接触するケースや、歩行者と接触するケースが多く報告されています。スピードを出しすぎないこと、安全確認をしっかりすることが大切です。加害者にも被害者にもならないようにしましょう。

### 2 外出・旅行・外泊について

外出の際は、行き先、友人名、帰宅時間を家の人に知らせ、遅くとも午後7時までには帰宅するようにしましょう。目的のない外出や繁華街での徘徊、外出の際の派手な服装・髪型は、事故に巻き込まれるもとになります。十分注意してください。また、**恐喝被害に遭うケースも多く見受けられます。**

**余分なお金や多額のお金を持って外出することのないようにしましょう。**

宿泊を伴う旅行は保護者同伴が原則です。友人同士での外泊・キャンプは禁止です。

カラオケボックス、マンガ喫茶、インターネットカフェへは保護者またはこれに準ずる人の同伴を得るようにしましょう。

夏休みは毎年水の事故が報告されています。海やプールなどで泳ぐ時には危険がないかをしっかり確認し、気をつけて泳ぎましょう。遊泳禁止場所では絶対に泳いではいけません。毎年多くの人が命を落としています。

浮ついた気持ちが「油断」につながります。そして、その「油断」が大きな事故につながります。自分の気持ちにブレーキをかける準備を常にしておくことが大切です。

### 3 コンサートなどの鑑賞、催し物などについて

保護者の同伴が原則です。テレビ出演に際しては保護者の許可を得て、保護者の同伴を得るようにしましょう。親の許可のないパーティーの企画と参加は禁止します。外部団体の行事への参加は、保護者の承認を得るようにしましょう。

### 4 その他、事故防止について

#### (1) 不審者の対応

市内で不審者、変質者による被害が後を絶ちません。帰宅時間や通り道に気をつけるとともに、見知らぬ人に安易に対応しないようにしましょう。被害に遭いそうになったら、「声を出す」「逃げる」などの対応をすばやくとりましょう。近くに民家や店があれば助けを求めましょう。また不審者に遭遇した場合はすぐに「110番」通報することを心掛けてください。

#### (2) インターネットや他校生とのトラブル

市内中心部では言葉巧みに、少年・少女を誘うケースが報告されています。インターネット上も同様で、興味本位でついでに行ったり誘いにのったりしないようにしてください。また、他校生と出会う機会も多くなります。他の中学校とのトラブルには十分気をつけましょう。誹謗・中傷（悪口、言いふらし）の原因になることがありますので、安易に見ず知らずの人たちの SNS に参加したり、連絡先交換したりなどをしないように気をつけてください。

#### (3) 犯罪、触法行為

警察の方の話では、万引き、自転車窃盗等の犯罪行為に対して、それが未成年者であっても厳しく対応していく方針だそうです。放置自転車に乗ることも「占有離脱物横領」という犯罪行為になります。また飲酒・喫煙など法律で禁じられている行為は、絶対行わないようにしましょう。

※万一、夏休み中に事件や事故が発生した場合、警察などの関係機関に連絡した後、学校にも連絡をしてください。

### 5 校外生活の心得（札幌市学校教護協会の指針）

項 目	め や す
外出	午後7時までとする。生徒手帳を必ず携行する。
コンサートなどの鑑賞	原則として保護者同伴が望ましい。
テレビ、催し物などへの出演	保護者の承認を得ること。出演に際しては保護者の同伴が望ましい。
キャンプ・登山・海水浴	保護者またはそれに準ずる者が同伴する。
プール	複数で行くことが望ましい。貴重品盗難が多く注意が必要です。
カラオケボックス・マンガ喫茶・インターネットカフェの利用	保護者またはそれに準ずる者が同伴する。補導される例も多く充分注意していただきたいと思います。
ゲーム場（専門店）の利用 (スーパーなどに併設されているゲームコーナーは除く)	午後6時までとする。午後10時までは保護者同伴で利用可とする。
パチンコ店などの利用	パチンコ店、マージャン店、競馬場への出入りは禁止する。
アルバイト	保護者の承認を得て、校長の証明（許可）を得る。
外泊	単独であってもグループであっても外泊は禁止する。
会合（集会）	会合（集会）、各種校外グループ活動への参加は保護者の承認を得る。
旅 行	保護者の承認を得る。泊を伴う旅行は保護者同伴とする。
交通安全	交通規則を守り、事故防止に努める。
各種施設の利用	生徒手帳を携行、各種施設の利用心得を守り、指導員の指示に従う。

※社会の状況の変化に合わせて行動しましょう。